



今年は午年!! 飛躍の年!

新春特別対談 若き精鋭が見て、感じた野々市
まちづくり基本条例策定委員会が発足

【トピックス】市図書館に藤島図書コーナーを開設!!

写真: [干支みこし] 下林会館にて下林まつり実行委員会の皆さんの飾り付け

1 月号
 2014年(平成26年)

広報No.706



うちやま こうた
内山 孝太

工学部ロボティクス学科
新潟県出身
夢考房ロボットプロジェクトに所属、ロボコン班のリーダー



ますだ たける
増田 武瑠

バイオ・化学部応用化学科
栃木県出身
学生会学生地域活動推進委員会の委員長



ABU ロボコン 2013 (ロボコンの世界大会)

ベトナムで行われた世界大会。うまくロボットが機能しない中、予選は5位で決勝トーナメントへ進みました。ビデオ研究、プログラミング修正、部品修正などそれぞれの部員が協力し、数々の問題点を解決。地元ベトナムチームに勝利し、見事優勝しました。



しらいし そういちろう
白石 宗一郎

大学院環境土木工学専攻
岡山県出身
情報交流館カメラのカメラアキッズの運営や、本町通りの観光スポットを紹介するWebサイトの開設に携わる。



しらみず たつや
白水 達也

大学院建築学専攻
福岡県出身
市内の老朽化した大学アパートのイノベーションを行うRDAプロジェクトに参加。市内の学生アパートをリノベーションする事業に参加。

日本代表チームの優勝は8年ぶり2回目の快挙だそうですね・・・
内山 はい。ロボコン自体は日本発祥なんですけど、世界大会で勝っているのが、東京大学だけだったので、なんとでも日本代表として勝ちたいなという思いがありました。世界大会で勝つというのは本当に厳しいことで、ベトナムに行つてロボットを動かそうとしたときに環境の違いで全くロボットが動きませんでした。特にコートの摩擦が

増田 イーグルセーフティ！プロジェクトといって、地域の皆さんと連携し、毎月2回ほど大学周辺の防犯パトロール隊として活動しています。毎回約1時間、雨や雪の日も防犯パトロールがありました。が、地域の人から「こんばんは！」や「頑張ってるね！」と声をかけられたことが、この活動を続けてこられた理由です。

市長、議長いかがですか。
市長 ロボコンに関しては金沢工業大学に限らず、野々市

日本とは比べものにならないくらい苦勞しましたが、みんなで助け合つて問題を解決することができ、勝つことが出来ました。

増田さん、市の印象はいかがでしょう。
増田 特に大学周辺なんです。飲食店や娯楽施設があつて、みんなで過ごすのに大変便利です。

増田さんは、学生会学生地域活動推進委員会の委員長として地域活動に参加されませんか。
増田 イーグルセーフティ！プロジェクトといって、地域の皆さんと連携し、毎月2回ほど大学周辺の防犯パトロール隊として活動しています。毎回約1時間、雨や雪の日も防犯パトロールがありました。が、地域の人から「こんばんは！」や「頑張ってるね！」と声をかけられたことが、この活動を続けてこられた理由です。

白石さんはカメラアキッズの運営と本町通りをパノラマ写真で紹介するWebサイトの開設に携わられました。
白石 環境土木工学科の鹿田研究室に所属して空間情報工学を学びました。その中で、GPSを使って小中学生に分かりやすく簡単なゲームを作成して、仕組みを紹介しています。小学生となるべく同じ目線にたつて話すことが大切



新春特別対談 若き精鋭が見て、感じた野々市

常に挑戦、一步前へ！ Road to 図南の翼

新春特別企画として、栗市長と平野市議会議長が金沢工業大学生と対談し、学生の活動の様子や将来の夢、学生から見た野々市について話してもらいました。

また、普段学生らが市に対して感じている疑問・要望なども投げかけられました。



野々市市長
栗 貴章



野々市市議会議長
平野 政昭



司 会
中川 真衣

「今回は金沢工業大学から4人の学生さんをお招きし、栗貴章市長、平野政昭市議会議長に参加していただきます。」
市長 新しい年のスタートに金沢工業大学の若い学生の皆さんとお話しできるのを楽しみにしていました。

議長 実は私、金沢工業大学昭和48年3月の卒業生です。今日、皆さんとお会いできるのを楽しみにしていましたし、当時の自分を思い浮かべるような気持ちもあります。

「早速ですが栗市長、野々市市にとって金沢工業大学は、大変大きな存在ですよね。」
市長 そうですね、野々市において自慢のできる存在であると思っております。ひとつづつ気になっていたので、今回のタイトルに「図

南の翼」とありますが、どういう意味合いなんですかね？

「では代表して増田さんにお答えいただきます。」
増田 鵬という大きな鳥が翼を羽ばたかせて、南の海へ飛ぼうとした故事にならって「大事業を企てる」ことを意味します。この言葉は私たち学生が所属する学生会の指針

となっております。

「自ら考え行動する技術者」の育成を掲げる、金沢工業大学にふさわしい指針ですね。平野議長、頼もしい後輩たちですね。」
議長 そうですね。大きな夢、希望を持って、夢の実現のために、頑張つて欲しいと思います。

市の魅力／学生の躍動

「4人の学生の皆さんは、県外から入学され、現在は野々市市にお住まいとのことですが住んでみられての感想は、いかがでしょうか。」
内山 最初に感じたのは便利なまちだなということです。生活に必要なお店などが近くにあつて、非常に暮らしやす

いですし、3年目も快適に暮らしています。

「うれしいですね。内山さんはロボコン班の大会リーダーを務められ、昨年8月にベトナムで行われたアジア太平洋の18カ国・地域の学生が手作りのロボットで技術を競うコンテストで優勝されました。」



RDA プロジェクト

学生アパートのリノベーションを提案。建築家や工務店の協力のもと、家主へのプレゼンテーションから、着工決定後のデザイン、進行管理、コスト調整まで工事以外のすべてを学生が担当しています。



イーグル隊

平成14年から「金沢工業大学イーグル・セーフティ・プロジェクトチーム（通称イーグル隊）」を発足。大学周辺地域の安全・安心を実現するため、毎月2回、警察や防犯協会員とともに街頭パトロールを実施しています。



市に対する提案、要望など

ターゲットに活動しています
が、今後は大きな建物の建築
などに携わっていききたいと思
います。

―新春にふさわしい、大きな夢や希望をお聞きすることが出来ました。市長、議長いかがですか。

市長 皆さんの前向きな夢を
聞くことができて大変うれし

―みなさんの第二のふるさと野々市市に対して、今後の要望や提案などはありませんか。

増田 野々市といえど「これ！」といったようなインパクトがあるものを作って欲しいと思います。

市長 そうですね。市民の皆さんや当然、大学生の皆さんの若い考えも必要ですし、み



かなと思って、このことを心掛けて説明していました。パノラマ写真に閱しましては、野々市は観光資源が少ないことを感じていましたので、それを手助けする意味でこのようなWebサイトを開設すれば、地域活性化につながるのではないかと思い、携わってきました。

—白水さんは市の印象はいかがでしょうか。

白水 両親の実家の雰囲気に似ていて、時間がゆっくり流れる感じだとか非常に住みやすく落ち着く印象があります。

―白水さんはRDAプロジェクトに参加され、市内の学生アパートのリノベーションに取り組みましたが、具体的にはどのようなことをされたのですか。

白水
今ある学生アパートは



将来の大きな夢

―チャレンジ精神旺盛な若者たちの歩みをお聞きました
が、皆さんに将来の夢をお聞
きしましょう。

内山 学生時代に学んだことを活かして、キツイ仕事や危

く思います。ぜひ大学で学んだことを忘れずに歩んでいて欲しいなと思います。

議長 社会人になると大変なことも多々あると思います。この学生時代に培ってきたことを大切にして、立派な社会人になって欲しいと思います。

んなで知恵を結集して、自慢できるものをたくさん作って
いければと思います。

白水 野々市にも一歩路地に入ると昔ながらの風景が残っていると思うのですが、市で街並み保存などの取り組みをされる予定はありますか？

市長 本町通りは無電柱化にして整備しました。古き良きものを次の時代の人にとのよ
うに伝えていくか、考えてい
かなくてはいけないですし、
そういった取り組みを今後
行っていく必要があると思
います。



新年への抱負

—今年の抱負を皆さんにお聞きします。

内山 今年は後輩を世界大会に連れて行きたいと思います。

増田 大学生生活で得た人脈を大切に立派な社会人になりたいと思います。

白石 新社会人として、一生懸命頑張っていききたいと思います。

白水 6年間大学で学んできたことを社会に少しでも還元できるように頑張っていたと思います。

—平野議長、栗市長はいかがでしょう。

議長 立派な考えを持って頼もしいですね。今後、社会に出ると自分が思っていたことと違うなと感じることもある



カメラキッズ

パソコンなど情報通信技術の安全で楽しい使い方や身近にある科学の面白さを体験する「カメラ・キッズ」。今年度は「空間サイエンス編」、「プログラミング編」と題し、身近にある科学や科学技術を遊びながら学び、子どもたちの発想力や創造力、表現力、科学する心を養います。

対談の模様をテレビで見ることができます！

次の日程で、この対談の様相を金沢ケーブルテレビで放送します。

放送日時

1月1日(水) 18:30 ~ 19:00
2日(木) 22:00 ~ 22:30
3日(金) 12:00 ~ 12:30
4日(土) 19:00 ~ 19:30
5日(日) 8:30 ~ 9:00

でしょうが、いろいろなことを経験して頑張っていつて欲しいと思います。

市長 皆さんは学業以外に多くの活動をすることで一人の人間として幅ができ、奥深く考える力が身についたのではないかなと思います。このことを自信にして、いろいろな分野で前向きに頑張つて欲しいと思います。

市長 皆さんは学業以外に多くの活動をすることで一人の人間として幅ができ、奥深く考える力が身についたのではないかなと思います。このことを自信にして、いろいろな分野で前向きに頑張つて欲しいと思います。

深圳小学教育交流訪問団来市記

11月11日(月)～14日(木)

～交流のかけ橋、これからも～

野々市小学校の姉妹校である深圳小学（中国広東省）から5、6年生児童ら19人の訪問団が3泊4日の日程で来市しました。昭和60年に深圳小学と野々市小学校が友好校関係を結んで以来、相互に訪問し、国際理解を深めています。今回は野々市、御園、菅原小学校が参加し、交流会を行いました。

野々市小学校では、6年生の西村優太朗さんが「お互いの文化を知って、心に残るいい思い出を作りましょう」と呼びかけると、深圳小学児童代表の朱希さんが中国語で「お互いの国の人の心に友情の花を咲かせたい」と答えました。

交流会では、記念品の交換、歌や踊りが披露され、その後は給食、授業、清掃などの交流も行われました。この他御園小学校では日本の遊びを体験してもらおうとなわとびや竹馬などを一緒に行いました。菅原小学校では、フォークダンスをみんなで踊り、友情を深めていきました。

また、市の観光名所である喜多家住宅や郷土資料館も見学し、郷土資料館では茶道を行いました。中国では正座やお茶といった習慣がないそうで、ほとんどの児童は今回が初めて。日本の伝統文化に触れ、礼儀作法を学んでいました。

滞在期間中、訪問団児童12人は市内の6家庭で2泊のホームステイを行い、日本の日常生活を体験しました。お別れ会では、訪問団から「野々市の人には大変感謝しています。次は深圳でお待ちしております」との言葉があり、交流の継続を誓いました。



栗市長は「市民が自分の役割に誇りをもってまちづくりに参加できる素案を策定してほしい」とあいさつ。



歓迎式典（野々市小）



竹馬体験（御園小）



プレゼント交換（御園小）



ホストファミリーと記念撮影



フォークダンス（菅原小）



お茶体験（郷土資料館）



最終日 バスを見送る

「市民が主役のまちづくり」ルール

まちづくり基本条例策定委員会が発足



「他己紹介」2人1組になり相手にインタビュー。そのあと、5分間で皆の前でその人を紹介。

まちづくり基本条例とは、住民の意思により自らが治める地方自治体運営の基本に従って、「市民が主役のまちづくり」の理念や市民、市、議会の役割、責務などを明確に定めようとするものです。

委員会は、月1、2回で開催し、10月ごろを目途として、市長へ条例の素案を答申する予定です。市では、委員会からの答申を受けて、来年度内にまちづくり基本条例を策定することとしています。

藤田雅顯さん（御経塚3丁目）、中村和流さん（下林4丁目）を選出し、栗市長から藤田会長に「野々市市まちづくり基本条例の素案の策定について」の諮問書が手渡されました。

まちづくり基本条例策定委員会が発足し、11月18日(月)に第1回委員会が開催されました。委員には、公募による市民委員16人と、アドバイザーとして金沢大学の神谷浩夫教授、また会議の進行を円滑に進めるファシリテーターとして民間まちづくり会社の森山奈美さんを、それぞれ栗市長が委嘱しました。

第1回会議では、委員2人がペアとなり、相手を紹介する「他己紹介」が行われ、お互いを理解することから始めました。森山ファシリテーターからは、「相手のことに興味を持って、話をよく聴いてください」とアドバイスがあり、それぞれ緊張しながらも名前や委員会に参加した目的などを紹介し、意見の出やすい雰囲気を作りました。

市からは、「市民協働推進指針（仮称）」との関係性や「市民協働のまちづくり市民会議」との連携についての説明を行い、神谷アドバイザーが、「条例制定の意義と必要性」と題し、なぜ市民協働が必要なのか、条例をつくる目的、住民自治についての講義を行いました。

質疑応答では、委員会の目的や本日の内容の理解度について、おおむねの理解が得られたことが確認されました。

まちづくり基本条例策定委員会、市民協働のまちづくり市民会議の活動状況は、市ホームページ（トップ）開かれた市政・市民協働に掲載していますので、ぜひご覧ください。

◎ご紹介します

市の「民生委員・児童委員」
「主任児童委員」さん

民生委員・児童委員が一斉改選され、12月2日(月)、民生委員・児童委員88人、主任児童委員9人の皆さんが厚生労働大臣、県知事の委嘱を受けました。任期は平成28年11月30日までの3年間です。

民生委員は、社会奉仕の精神をもち、常に住民の立場に立って、高齢者や生活困窮者など、さまざまな理由により、社会的な支援が必要であると考えられる人たちに對して相談・援助を行い、社会福祉の推進に努めます。

また、児童委員は、民生委員が兼ねることになっており、地域の児童、母子家庭などの生活状況や取り巻く環境などを日頃から把握し、支援が必要な児童がいる場合は、相談に応じ問題の解決に努めます。

さらに専門的な判断を必要とするときは、関係機関の援助が受けられるよう連絡調整を行います。主任児童委員は、児童福祉に関することを専門的に担当し、児童福祉機関と連携を密にするとともに、地域の民生委員・児童委員と協力し、相談や支援活動を行います。

困っていることがありましたら、皆さんが住む区域を担当する民生委員・児童委員に問い合わせください。



民生委員・児童委員 (平成25年12月1日～平成28年11月30日)

	町内会名	担 当 区 域	氏 名	住 所	電話番号
1	本町1丁目	1、3～5、8、10、12～16、19・20番の一部	高橋 吉隆	本町1丁目14-8	248-1007
2	本町1丁目	2、41～48番	宮城 邦子	本町1丁目45-1	248-0668
3	本町1丁目	16～19番の一部、22～40番	野口 敏彦	本町1丁目25-17	248-0221
4	本町1丁目(県住)	県営住宅	宮本 一郎	本町1丁目21-1 県営1-33	294-5286
5	本町2丁目	1～11番	種池 美智子	本町2丁目6-5	248-2371
6	本町2丁目	12～28番	越野 鈴江	本町2丁目13-21	248-0069
7	本町3丁目	1～11番	三浦 佳子	本町3丁目10-20	248-2386
8	本町3丁目	12～27番	平元 英子	本町3丁目17-4	246-2303
9	本町4丁目	1～9、21番	若松 奈美江	本町4丁目9-36	294-5896
10	本町4丁目	12～19番	粟 朋枝	本町4丁目12-4	248-2045
11	本町5丁目	1～6、8、10、11、13番	渡瀬 フミエ	本町5丁目18-15	246-2438
12	本町5丁目	14、17、18、20番	前川 一夫	本町5丁目20-7	246-3627
13	本町六丁目	1、3、10、12番	伊藤 久子	本町六丁目12-6	090-4258-2081
14	本町六丁目	5、7～9、14～24番	田圃 外茂子	本町六丁目1-25	248-7375
15	若松町	1、6～7、9～11、19、21～23番の一部	村田 登志子	若松町11-16	246-5450
16	若松町	2～5、13～18、23の一部～25番	林 正一	若松町16-20	201-8432
17	横宮町		南 俊朗	横宮町16-36 アパガーデンコート野々市612	246-1195
18	高橋町		坂下 生子	高橋町3-8	246-1095
19	扇が丘	1～5、14～18、34～36番	泉 岳夫	扇が丘35-8	248-5101
20	扇が丘	7～10、12、13、19～33番	金井 忠一	扇が丘14-18	246-0753
21	住吉町	1、11、12、21番	高尾 常代	住吉町3-35	248-3332
22	住吉町	2、3、5～7、9、14・16番の一部～17番	中永 謙治	住吉町14-4	294-5224
23	住吉町	14・16番の一部、18、19、23、25～27番	土倉 雪子	住吉町27-10	246-1184
24	菅原町	県営住宅を除く	川中 恵子	菅原町6-8	246-4651
25	菅原団地	県営住宅(1、2、5～8号棟)	勝村 清和	矢作4丁目23 県営5-29	294-0393
26	菅原団地	県営住宅(3、4、9～11号棟)	鈴木 久子	矢作4丁目23 県営6-11	248-2296
27	白山町		佐藤 美智子	白山町9-10	248-0182
28	中林丸の内	1、5丁目	小林 晃洋	中林1丁目95	246-2194
29	中林	2～4丁目	山岡 咲子	中林2丁目86	248-1964
30	上林	1～3丁目	北川 美由喜	上林3丁目87	246-1634
31	上林	4、5丁目	清水 久美	上林4丁目509	227-0780
32	新庄1丁目		林 恵子	新庄1丁目263	248-4202
33	新庄2丁目		高野 まり子	新庄2丁目271	246-3257

	町内会名	担 当 区 域	氏 名	住 所	電話番号
34	新庄3丁目		谷 信昭	新庄3丁目158	248-5743
35	新庄4丁目		高桑 絹子	新庄4丁目157	294-0340
36	新庄5丁目	1～101、174番地～	高田 由美子	新庄5丁目67	294-5694
37	新庄5丁目	102～173番地、6丁目	越田 陽志榮	新庄5丁目173	248-6253
38	栗田	1丁目	吉本 章男	栗田1丁目168	248-8774
39	栗田	2丁目	藤井 好子	栗田2丁目246	248-0406
40	栗田	3丁目1～260、296～306番地(睦町会)	村井 公子	栗田3丁目122	246-4472
41	栗田	3丁目262～295、307～474番地(サングリーン、白嶺)	濱田 啓次郎	栗田3丁目441	246-6302
42	栗田	4丁目	桑本 恵美子	栗田4丁目195	248-3640
43	栗田	5、6丁目	宮向 博光	栗田6丁目335	090-9762-8447
44	矢作	1、2丁目、4丁目1～5、16～20番地	山本 峰子	矢作2丁目13	248-0726
45	矢作	3丁目1～128、199～206番地、4丁目32番地～	今市 幾子	矢作3丁目50	246-5059
46	矢作	3丁目130～169、176～198、207～214番地	早川 恵子	矢作3丁目212	246-2446
47	三納	1、2丁目	山田 京子	三納2丁目42番地	246-6073
48	三納	3丁目(雇用促進住宅を含む)	中川 銀子	三納3丁目163	294-1017
49	藤平、藤平田	藤平、藤平田1丁目、藤平田2丁目64～67、160～162、178～182	千田 努	藤平田一丁目38	248-0736
50	藤平田2丁目	2丁目(64～67、160～162、178～182を除く)	米田 貞子	藤平田2丁目32	246-4085
51	下林	1丁目、4丁目(1、2、8～11の各班)	領毛 久美代	下林4丁目317	248-2343
52	下林	2、3丁目、4丁目(3～7、12の各班)	橋本 伊久男	下林4丁目97	248-1833
53	位川		酸森 啓一	位川129	248-6002
54	太平寺	1丁目	中川 武志	太平寺1丁目265	246-1649
55	太平寺	2丁目	大森 克成	太平寺2丁目9	248-6303
56	太平寺	3丁目	下 幸子	太平寺3丁目222	248-4688
57	太平寺	4丁目	炭谷 好子	太平寺4丁目21	294-0332
58	清金、清金3丁目	1～3丁目	渡邊 美智子	清金3丁目55	090-8269-2085
59	末松	1～3丁目	古源 美富	末松1丁目58	248-0781
60	稲荷	1丁目	清水 誠治	稲荷1丁目27	248-4155
61	稲荷	2丁目	東原 正子	稲荷2丁目179	248-3460
62	稲荷	3、4丁目	泉 栄太郎	稲荷3丁目32	246-1738
63	堀内町	1～4丁目	岡田 貴	堀内3丁目20	248-1875
64	堀内町	5丁目(196～234、243～298番地を除く)	高木 由次	堀内5丁目190	248-0454
65	田尻町、蓮花寺町		東 京子	蓮花寺町183	248-5808
66	堀内新町、三日市新町	堀内5丁目196～234、243～298番地、三日市町271、290、338番地	東 伸明	三日市町271-32	248-0260
67	徳用町、郷町		古田 和美	徳用町30	248-3405
68	三日市町	三日市町(271、290、338番地を除く)	牛上 信夫	三日市町69-6	294-3018
69	二日市町	二日市1丁目、二日市町1～424、435～454、458～470、498～504	卯野 睦	二日市町382-5	248-1086
70	二日市町	425～434、455～457、473～497、510～611番地	北出 外志美	二日市町560-15	246-2383
71	長池		川本 宏	長池238	246-0508
72	柳町		深見 哲男	柳町124-13	275-5324
73	押野	1丁目	初野 健二	押野1丁目155	248-1750
74	押野	2丁目	井守 伊保子	押野2丁目131	246-5685
75	押野	3丁目	杉原 登美子	押野3丁目13	248-8491
76	押野	6、7丁目	西村 友子	押野7丁目67	248-5455
77	丸木	押野4丁目	吉岡 潤	押野4丁目16	248-5177
78	丸木	押野5丁目1～154、158～165、175～238番地	近藤 幸子	押野5丁目20	248-2341
79	丸木	押野5丁目155～157、166～174、239番地～	加藤 英子	押野5丁目308	248-3567
80	押越	1丁目	宮浦 文夫	押越1丁目67	248-2302
81	押越	2丁目	雪垣 朋子	押越2丁目80	248-7231
82	野代	1～3丁目	西川 久栄	野代2丁目134	248-5800
83	御経塚	1丁目	塚本 智佳子	御経塚1丁目224	248-1503
84	御経塚	2～5丁目(あやめ町内会、あすなろ団地は除く)	塚本 春雄	御経塚1丁目420	248-1739
85	あやめ	あやめ町内会	宮本 真由美	御経塚3丁目397	249-1691
86	あすなろ団地	県営住宅8～15号棟(二日市地内)	木村 由紀栄	二日市町613-3 県営14-104	248-1766
87	あすなろ団地	県営住宅16～20号棟(御経塚5丁目地内)	中田 和子	御経塚5丁目40 県営21-11	246-1445
88	あすなろ団地	県営住宅21～25号棟(御経塚5丁目地内)	村西 順子	御経塚5丁目41 県営20-24	246-3705

主任児童委員

	町内会名	担 当 区 域	氏 名	住 所	電話番号
1		本町地区	絹川 博	菅原町17-33	246-4275
2		本町地区	徳野 三知應	本町4丁目8-9	248-1069
3		富奥地区	林 範子	藤平132	248-6900
4		富奥地区	永下 宣之	新庄4丁目125	246-0358
5	主任児童委員	富奥地区	川畑 佳代子	末松2丁目77	248-5734
6		郷地区	安川 正春	二日市1丁目94	246-1959
7		郷地区	西川 千恵子	堀内2丁目110	246-1816
8		押野地区	宮前 一夫	押野1丁目304	248-0329
9		押野地区	北川 ひとみ	御経塚1丁目232	248-1752

議会だより

産業建設常任委員会視察報告

委員長 西本 政之

10月22日(火)から24(木)日にかけて、神奈川県座間市、川崎市にて、コストコおよび農業について視察を行いました。

座間市 座間市役所

「コストコ出店による

地域の影響」

コストコ座間倉庫店は、平成23年12月にオープンしました。座間市出店による地元商店への影響は、周辺の中型スーパーがコストコに対抗するための特売を盛んに行なうようになったため、コストコというよりも中型スーパーに客が取られ、地元商店の売上げが少し減少傾向とのこと

です。座間市民の雇用は、平成24年の実績で194人雇用されており、うち83人が正規職員です。

オープン当初は市内のいたるところで大渋滞が発生しましたが、1カ月後にはほぼ解消されたそうです。

近隣への配慮については、荷さばきの時間を早朝に限定することや、出庫の際は右折出庫するなどで隣接する小学校や住宅街の方向へ車両を流さない工夫がされていました。

川崎市 明治大学黒川農場

「黒川農場の取り組み」

明治大学創設130周年記念事業の一環として平成24年4月に川崎市麻生区黒川地区に農場を開設しました。総面積が約12ヘクタールで、県外にあった農場では難しかった年間を通じて持続的な実習なども可能となりました。

農場内の温室にはイチゴ、ミニトマト、大玉トマト、水耕ホウレンソウが栽培されていました。水耕ホウレンソウは、人工光による育苗システムで年間15回も収穫できるそうです。ここで生産された野菜などは、学内やスーパーで販売しています。

黒川農場では、民間企業も参加して、産学官の連携で都市型農業の実証実験を行ったり、市民が参加できる市民講座を開講したりと地域との連携を大切にしています。

今後の課題は、留学生なども受け入れているため、農場内に宿泊研修施設があればということでした。

川崎市 コストコ川崎倉庫店

「コストコの概要」

コストコホールセールジャパンは川崎市に本社があります。コストコは今年オープンした5店舗を含め日本では現在18の倉庫店を運営しています。年会費は個人会員4,200円、法人会員は3,675円で、会員は世界中どの店舗でも買い物ができます。

広告宣伝費をかけず、一つの商品を大量に仕入れ、管理や陳列にかかるコストを抑えるなどで、低価格を実現しています。一つ一つの商品が大きいのも特徴です。

コストコは、日本にあまりない倉庫型の店舗で、主婦などの口コミで評判が広がり、とても集客力があります。もし野々市市に出店となれば日本海側初の出店となる予定です。

地域への貢献として、1店舗400人程度を雇用し、半数以上は正社員とするとしています。また、広域から多くの集客を見込むことができ、地域の活性化や地名などのPRにもなるそうです。

川崎市 川崎市役所

「都市近郊型農業」

川崎市では、「農」の担い手を農業者だけでなく、140万市民全体にとらえ、地産地消の推進などを図るとともに、市民の「農」への参

議会だより

議会運営委員会視察報告

委員長 北村 成人

10月30日(水)から11月1日(金)にかけて、市の議会改革を進め、将来の「まちづくり」のために千葉県松戸市議会、同県柏市議会、同我孫子市議会および印西市議会の視察を行いました。

松戸市議会

決算を分科会で審査

請願・陳情は議会に提出された貴重な意見であるとして委員間の意見交換を中心に審査すべきとの議論から委員間のフリートーキングを行っていました。また、執行部からの議案説明が会派ごとに行われ、より活発な意見交換が容易になったとのことだったが、視察当日も各会派室前の廊下に説明資料を抱えた市役所の担当者が列を作って説明の順を待っていたことに変驚きました。

議会基本条例の特徴は、常任委員会活動を活性化することを規定し、各常任委員会の所管事務調査事項について検討を重ね意見集約された案件は政策提言として市民、行政に発信していくとしています。

決算特別委員会は9月定例会中に監査委員を除く全議員で構成さ

柏市議会

質疑を議員間で自由に討議

れる特別委員会にすべての会計を付託した上で、常任委員会の専門性を生かし常任委員会単位で分科会に分けて所管部分の質疑を行ってから、本会議で決算特別委員長報告を行い質疑、討論、表決としていることが大いに参考となりました。

議会運営上の協議では、全会派の意見一致が最終決定事項で一派でも反対の場合は否決されるそうです。議員間の自由討議は平成23年3月から導入。議員提出議案、委員会提出議案、動議に関して質疑を自由討議の形で行っていました。答弁者は議案提出者全員であって質疑者が答弁者を指名しても拘束されません。また、主旨確認にとどまらず実質的な反対質問として議員の考え方を問うことができ、反問権が設定されておりまし

我孫子市議会

「申し合わせ事項」の整理

議員定数削減を中心に議会改革が行われ、平成24年3月に議会基本条例制定と議会改革特別委員会設置を行っています。特徴的なことは正副議長選挙に際して所信表明ができるもので、意見表明をする者は本会議場で投票前に10分以内で表明すること。また、議会運営の申し合わせに關して我孫子市議会提要として254ページ構成で関連する法律、条令、規則、規定とともに「申し合わせ事項」として合理的に分類されていて参考にしたいと考えております。

印西市議会

議会だよりがタブロイド判

議会だよりの発行回数および発行日は定例会号は年間4回、臨時号として改選後に1回。改選以外の臨時会号は直近の議会だよりに合わせて掲載。発行部数および配布対象は2万7050部を市内の新聞店13店を通じて新聞折り込み。企画構成およびページ数に關しては平成8年からタブロイド判で発行し8ページ、10ページ構成でした。事業費は発行経費、印刷製本費、新聞折込委託などで230万円あまりでした。

各市議会の共通項として、議場



印西市議会にて



座間市役所にて

加・参画を進め、市内農地の保全・活用を図っています。農体験の推進として、市内には各種の市民農園が開設されており、利用者募集の際には、申込多数により抽選となることから、市民の農業への関心の高さがうかがえます。

また、農地を防災面にも活用する市民防災農地登録制度を実施しています。登録された農地は、大震災時に一時避難場所としての活用や仮設住宅を建設することができます。平成25年1月1日現在、77.3ヘクタールの農地が登録されています。

以上、今回の視察調査を踏まえ、今後の議会活動に反映させていきたいと考えております。

でのボタン式投票システムが、全ての議会で行われていたこと。議会だよりに關して、視察した議会は全てタブロイド判の新聞折り込みをしていたことでした。

また、市議会で視察対応をしてくれた事務局職員からは、議論の積み上げの上に成り立つ知識と自信、首都圏周辺の大きな都市の議会として議会改革の度合がハイレベルであることを感じました。野々市市議会として、町時代と違った市議会の新たな議会運営のためのプロセスづくりが必要であることを痛感しました。全国的に議会のあり方について問われている今、更に合理的な議会運営を行うべく十分な分析をしていきたいと考えております。

未来への躍進誓う！

11月16日(土)館野小学校、布水中学校両校で創立30周年を祝う式典が、各校体育館で開かれました。

紺村校長は「保護者や地域の関係者の皆さんの協力を得ながら、今後は次代を担う館野っ子の育成と館野小学校の一層の発展に努めることを約束します」と式辞を述べました。

全校児童488人が喜びの言葉を元気によく唱えるとともに、6年生の児童による器楽合奏などが行われました。

また、本町1丁目(荒町)の獅子舞も披露され、お祝いに花を添えました。

館野小学校



布水中学校



あわき校長は、「本校の校風をさらによいものとするために私たち教職員、生徒はそれぞれの立場で最善の努力をしていくことを誓う」と式辞を述べました。

684人の生徒を代表して3年の高瀬創太さんは、「よき伝統を守り、より良い学校を作りたい」と決意を述べました。

式の後、卒業生でトヨタ自動車の自動車のカラーデザイナー北村陽一朗さんの講演が行われ、生徒たちに生きる指針について話をしました。

議会活動

11月16日から12月15日

19日 教育文化常任委員会 総務常

20日 任委員会

26日 健康福祉常任委員会
27日 産業建設常任委員会

入札結果

1000万円以上(税込)

北西部公園整備事業 園路築造工

事 第2工区

予定価格 1690万5千円

落札価格 1605万4千5百円

落札者 (株)オクタカ工業

大会結果

平成25年度 囲碁タイトル戦

11月17日(日) 中央公民館

名人位 柴稔(矢作)

準名人位 大西英明(扇が丘)

金杯位 小路秀明(新庄4)

準金杯位 端久暢(扇が丘)

銀杯位 押田憲三(押野1)

準銀杯位 宝栄討支雄(藤平田1)

ご寄附

ありがとうございます

社会福祉協議会基金へ

市立図書館チャリティー古本市(10月14日、11月3日分) 2万478円

椿荘アートサークル 様から 2万円

富奥小学校最後の三年生一同 様から

林 正一 様から 1万700円

木下 為次郎 様から 5千円

市生活学校 様から 5千円

匿名の方 2件 6万1277円

市感謝状

◆多年にわたり、民生委員・児童委員などを務められた。(16人)

加藤 夏絵氏(6年)、所 順子氏(6年)、田川 修身氏(11年8か月)、山崎 邦昭氏(15年3か月)、西村 功氏(6年)、森 敏明氏(9年)、竹村 仁氏(9年)、小川 秀子氏(9年)、介田 秀雄氏(6年)、北岸 正彦氏(9年)、宮川 邦夫氏(6年)、福田 英夫氏(15年)、西村 弘氏(6年)、向田 英夫氏(9年)、長田 澄宏氏(3年と野代町内会長1年)、大地原 顕重氏(15年)

介護予防は、膝痛、腰痛から

市の65歳以上の高齢者は平成25年10月末で8490人、そのうち要介護・要支援認定を受けている人は、1336人(認定率15・74%)となっています。これは、今後徐々に増加していくと思われます。

介護や支援が必要な状態になるのを予防するためには、どのような疾患が原因になっているかを見てみましょう。市の要支援認定を受けている271人(平成25年10月末現在)の原因疾患を調べると、下記のとおりです。

要支援の原因って“膝痛・腰痛”が一番なのか。年いけば誰でもありそうな症状だけど... 今から出来る介護予防ってあるのかな！



介護予防シリーズ ⑧



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター(市役所1階)
☎227-6067
社会福祉協議会 ☎246-0112

原因疾患上位5位

第1位	膝痛、腰痛など	28.0%
第2位	転倒・骨折	15.9%
第3位	脳梗塞・脳出血など	15.1%
第4位	認知症	8.5%
第5位	難病・廃用性症候群	5.9%

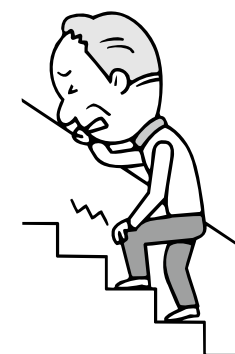
膝痛・腰痛を予防するためにはどうすればいいの？

膝周りの筋力や腰周りの筋力を落とさないようにしましょう！



高齢になってくると、膝の痛みや腰の痛みを訴える人が多くなってきます。膝の場合は大腿四頭筋を鍛える運動や適正な体重にすることが大切で、腰の場合は正しい姿勢を身に付けていくことが大切です。

高齢になってからでも遅くありませんが、今から出来ることから始めることが大切です。



地域サロンで筋力向上を！

現在、市内で集会場などを会場に21か所で地域サロンが行われています。その地域の住民が定期的に集まって「ののいちおたっしゃ体操」というゴム体操を実施しています。

みなさんの地域にはありますか？一人ではなかなか続かない体操も、みんなですれば楽しく続けることが出来るようです。



おすすめの本

BOOK REVIEW



● 子ども向け

親子でつくるたこの本 たこあがるかな

秋山 幸雄／作 福音館書店

正月といえば、昔はたこ揚げをして遊んだもの。でも、今は…？折紙紙やストローで作れて、部屋の中で遊べる小さなたこを紹介。大人が作って子どもと遊ぼう。

図書館お役立ち情報：高齢者向け紙芝居が入りました。懐かしさがいっぱい。老人福祉施設等での朗読ボランティアに取り入れてみては。



● 大人向け

白山信仰と能面

曾我 孝司／著 雄山閣

多くの人々が畏敬を抱く霊峰白山。泰澄大師が開いたという白山信仰の歴史の中で、能が果たした役割は何か。石川・福井・岐阜三県の寺社に伝わる、素朴で美しい能面の数々を紹介する。

● 今月のおはなし会

と き：1月11日(土)、25日(土)

午前11時から

場 所：図書館1階

児童図書コーナー

楽しい絵本や

紙芝居の

読み聞かせです。

誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

『孫との時間』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

野々市市立図書館

〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号

☎ 248-8099

開館時間 10:00～19:00 (土日は17:00まで)

休館日 毎週月・祝日

かがやく瞳

KAGAYAKU HITOMI



これからも 見守っていてね

あすなろ保育園

あすなろ保育園では異世代交流の1つとして、長年取り組んできた「ふれあい遠足」があります。今年は、「白山恐竜パーク白峰」に行ってきました。事前に恐竜図鑑を見ながら、「どんな恐竜いるのかな」と楽しみにしていました。

当日は地域のおばあちゃんたちと一緒に入館。初めは手をつなぐのも恥ずかしかったようですが、暗い館で迫力ある巨大な恐竜を見たり、恐竜の骨だけでなく、さまざまな化石を見ることが会話も弾み、次第に仲良しになってきました。

“手型を化石にしてみよう！”の体験では、手を



しっかりと押せず戸惑っていると、やさしく手を添えてもらい、出来上がった型を見て「あら、見まっしね、かわいらしい手やね」と目を細め一緒に喜んでくれました。

核家族化が進み、お年寄りと関わる機会が少なくなってきたのですが、この日はふれあい一杯！愛情一杯！で楽しく過ごすことが出来ました。「もうおばあちゃんと会えんかな」「遊びにきてや～」という子どもたちに「わかったよ。今度行くね」と温かい言葉もあり、人と人、地域のつながりは素敵だなと感じる一日でした。

トピックス TOPICS 市図書館に藤島図書コーナーを開設！！

加能民俗の会会長で金沢工業大学名誉教授の藤島秀隆さんが、日本史、中世日本文学、能楽を中心とした図書約4000冊を市に寄贈されました。

藤島さんは中世から近世までの日本文学および民俗研究の県内第一人者で、また富樫氏の研究をはじめとして市の歴史・文化活動に大きく貢献されました。



11月20日(水)には、市役所で市感謝状贈呈式が行われました。藤島さんは「多くの人に利用してもらいたい。たくさん本があるので、出来ることならすべての本が展示されたときに、利用者に向けて使い方の説明をしたいですね」と話しました。

図書館では現在300冊を専用棚で公開しています。全体の展示や公開については、今後、準備していく予定です。



11月16日(土)、里まち倶楽部主催のまち巡りツアーが行われ、24人が2グループに分かれて、郷土資料館、布市神社、水毛生家住宅、喜多家住宅を巡りました。

参加者は、本町通りや建物だけでなく、庭を歩くために埋められた石や、灯籠、そして、たばこ盆や自在鉤などの歴史を感じる生活の道具にも興味を引かれたようでした。まち歩き後は、市の特産品や市で作られた米やかぶらなどのじわもんを素材にした「じわもんランチ」を食し、参加者はその味に舌鼓を打っていました。



秋景色とじわもんランチを楽しむ
里まち野々市の小さな旅

34 野々市検定

新しい発見があるかも!?野々市のことをどれくらい知っていますか？

正解は
18
ページ

第1問

毎年、市では音楽の祭典「BIG APPLE」が行われているが、音楽のジャンルは次のうちどれ？
A クラシック B オペラ C ジャズ D 声楽

第2問

昭和60年に中国広東省の深圳小学と友好校の締結を結んだのはどの学校？
A 館野小 B 菅原小 C 御園小 D 野々市小

第3問

今年、創立30周年を迎えた学校は館野小学校ともう一つはどれ？
A 野々市中 B 布水中 C 菅原小 D 御園小

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

図書館司書になりたい
高村 遥さん 富陽小学校2年生



宇宙飛行士になりたい
松本 眺太朗くん 菅原小学校2年生



『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 会 員 フューネラル倶楽部
募集 募 集 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル 0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円で

入院日額 10,000円

(18歳～60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

☎ 0120-63-5011

共済取扱団体／石川県認可

石川 県民共済 生活協同組合

〒920-0901 金沢市杉三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。

野々市
つばきの郷

宅地(保留地)分譲中！

○坪単価 20.6万円～○販売価格 1,160万円～

野々市市北西部土地区画整理組合

石川県野々市市三日月町104-1 TEL. 076-246-3301

URL http://www.dimp.net/tsubakinotsato/

広告欄



沿道から「頑張れ」と声援が飛び交っていました。

1日だけのキャンパスライフを体験 石川県立大学へ見学に行こう

市民に県立大学の図書・情報センターを活用してもらおうと、11月21日(休)に、見学ツアーを実施しました。参加した40人は約83000冊もの図書や約3000タイトルの雑誌などを所蔵するセンターを見学しました。早速、本を借りていく人も。次に、体育館へ移動。ここは大学近隣4町内会の災害時の避難所にもなっていて、参加者は自分の避難場所を再確認しました。最後は学食へ。初めて来る人も多く、皆さんメニューに興味しんしん。おいしい食事を楽しみました。



手つきも手馴れたもの、淡々と作業をこなしていました。

将来への誓いを立てる

市立志式

市立志式が11月27日(水)に文化会館フォルテで行われ、市内に住む中学2年生が参加しました。これは、人生の岐路に立つ14歳の少年少女が、自ら志を立て、次代を担う者としての自覚と希望を持つための機会にと毎年行われているものです。

栗市長が「人との出会いを大切に、大きく飛躍してください」と式辞を述べると、生徒代表の柿澤大夢さん(野々市中)は「自己を磨き、人に感謝しながら、未来を築いていきます」と誓いのことばを読み上げました。

タスキをつなぐ！思いを一つに！

第11回 石川縣市町対抗ふるさと駅伝

山中温泉から加賀体育館までの6区間27.5キロのコースを走る石川縣市町対抗ふるさと駅伝が、11月24日(日)に開催されました。各市町対抗部門チームやふるさと部門チーム、合わせて32チームが参加し、熱い戦いが繰り広げられました。

【走者】(敬称略)川浦琳花さん(金沢錦丘中1年)、金田雅生さん(野々市中2年)、三富真知さん(新潟医療福祉大1年)、濱本神威さん(金沢錦丘高1年)、山下友子さん(藤花学園尾山台高1年)、舩田侑也さん(金沢工業大3年)【記録】1時間38分47秒



図書・情報センターは県民で15歳以上なら誰でも利用可能です。

新しい障子で気持ちのいい正月を ひとり暮らし高齢者宅の障子張り替え

市商工会青年部員と民生委員の28人が12月1日(日)に一人暮らし高齢者宅の障子の張り替えを行いました。今回は富奥地区の37軒をまわり、破れた障子などを回収しました。集められた133枚の障子は、一旦中央公民館に集められた後、きれいな障子に張り替えられ、順次高齢者宅へ届けられました。

市商工会青年部長の坂井さんは「参加して10年ほどですが、毎年出来上がった障子を届けた時に感謝されるのがうれしいですね」と話していました。



対象者は野々市中210人、布水中224人、市外中学生23人でした。

Focus

まちの話題
皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの
情報を教えてください。
市民協働課 (☎227-6056)



コンサート

23日
土



ワークショップ&クリニック

22日
金



富陽小学校訪問

本場のジャズを野々市で！

BIG APPLE in NONOICHI

今年も野々市にジャズの本場ニューヨークから一流の演奏者を迎えてのジャズの祭典「BIG APPLE」が11月23日(土)、24日(日)に文化会館フォルテで行われました。

今回は日本でも人気のあるベーシスト、ロン・カーターさんを筆頭に、ドラムのルイス・ナッシュさん、ギターの井上智さんら5人がジャズをたっぴりと演奏。また、金沢大学モダン・ジャズ・ソサエティやムーンライトJAZZオーケストラとのコラボも行われ、集まった700人の観客は心地よいジャズサウンドに酔っていました。

また、22日(金)には富陽小学校で交流音楽会を開き、児童に本場のジャズを披露しました。演奏終了後、児童を代表して、6年生の荒木野及可さんが「CDで聞くより生で聞く方がとても印象に残りました。日本に来てくれてありがとうございます」と感謝の意を述べました。

避難所生活での安心・安全の確保

品川ハイネン株式会社との災害協定を締結

品川ハイネン株式会社の「ハイネンスマートプラザ」(郷町)を災害時の予備避難所として使用する協定を12月9日(月)に締結しました。ここは、LPガスのバルク貯槽に100人分のエネルギーを10日分確保しており、災害時には電気の供給ほか、炊き出しなどが可能です。

栗市長は「西の玄関口、まちづくりが進められている地域で市民の安心・安全の拠点として進出していただけたことは大変うれしい」と感謝の気持ちを述べました。



市の予備避難所は市内16カ所目。そのうち民間では3カ所目となる。

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



布市神社

布市神社は、富樫家が野々市に居館を構えたころの、平安時代後半創建と言われています。1914年（大正3）に本町地区に点在していた神社と合祀して、現在の布市神社となりました。（バス停「中央公民館」から徒歩1分）

中央公民館 (北部ルート4、中央ルート28)

布市神社は富樫郷住吉神社と呼ばれていました。

神社の境内には本殿のほか、富樫氏の事跡を称える「富樫氏先業碑」、幹回り約5m、高さ20mの銀杏の木である市指定記念物「大公孫樹」、京都の僧侶聖護院道興が野々市を通過した時に読んだ歌の碑や、源義経の家来の弁慶が軽々と遠くに投げたという伝説が残っている弁慶の力石（雨乞石）があります。

また、神社内には、3振の刀が所蔵さ

れていて、その中に市指定有形文化財「脇差（銘 信長）」があります。この刀は、長さ47.8cm、身幅2.8cm、反り0.6cmで室町時代に野々市に住んだ刀工信長の製作だと考えられています。

本町3丁目に住む山口さんにお話を聞きました。

「最近は化学繊維を使ったしめ縄がはやってますが、布市神社は現在もわたらのしめ縄を使っています。1年に1度、年末に換えて新しい年を迎えているんですよ」

案内人

山口 正昭さん



この辺は、文化財などが多く、昔ながらのまちなみが感じられる地域だと思っています。これからも古きまちなみを大切にしつつ、若い人たちが入りやすい環境づくりをしていきたいと思っています。



のっティで巡る
ののいち探訪⑱



聖後院道興の歌碑



神社隣は、市立図書館